

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
21ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままな  
ひとこと、ちょっと言いたいひ  
とことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

敬称略

裏表紙の「木の花草の花たより」や、季節だより」を毎回楽しみにしています。前回のハンカチノキは昨年植物園に見に行ってきました。今年もぜひ見に行きたいと思っていきます。翁地園子 30歳・外旭川

巻末に掲載されていた力タクリのかわいらしい花を見て、遠い昔を思い、懐かしく感じました(佐藤忠 68歳・仁井田)

まだ見たことのないカタクリの花。季節だよりを見て、来年こそは見に行きたいと思いました(ペンネームたま 45歳・新屋町)

秋田では、他県では食べないような山菜まで食べるのでびつくりしています。イタドリや青く伸びたヒメタケまで。(主人の実家だけ?)「山で秋田の人の後を歩くと、山菜は何もない」と言いますね。山菜大好きです(ペンネーム ナギ・ナギ 29歳・高陽)

運良く当選した市民菜園を家族で耕し、うねを作り、五月五日にサツマイモを植えました。ところが植えた直後から肌寒い日が続く、苗が枯れかかり、たいへん心配しており、早く暖かくなってくれれば」と思っています。菜園にはまだ少し余裕があるため、このあとピーマン、ナス、トマトなどを植え、家族で趣味と実益を兼ね、楽しみたいと考えています(ペンネーム若葉 51歳・下新城)

先週自転車で走行中転倒！唇、ひざなどをケガ。その際ちょっと痛いかな?と思った胸の所、ナント、ろつ骨二本にヒビが入ってしまいました。生まれて初めての経験でかなりショック！ 湿布&バンドで固定と不自由を強いられています。外野席の「トシだネエ」の声にムツとしていますが、みなさんもご注意のほどを。(ペンネーム夏 67歳・八橋)

春の来ない年はないのですが、今年ほど春が待ち遠しく思ったことはなかったです。四月に入り、野にはコブシや山桜が咲き、里には水仙、チューリップ、パンジー。今や

## 地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

### 民間グループが雄物川河川敷に桜並木 みんなで花を咲かせましょう!

5月14日、雄物川の水辺環境づくりの一環として、NPO法人「花と風のまち・ネット」が、たくさんの市民の賛同者を得て、河川敷に桜の苗木を植樹しました。民間団体の熱意により、河川敷を管理している国土交通省から特別に許可をもらって行った植樹です。

この3月、花と風のまち・ネットが、1本25,000円で118本の桜のオーナーを募集したところ、なんと300件を超える応募がありました。

植樹の日には、オーナーとなったみなさんが家族やグループで200人ほど訪れ、秋田大橋から秋田南大橋まで約3.5kmの区間に一斉に桜の苗木を植えました。

勝平保育園と日新保育園の園児たちが、「ごみを捨てないで、木や花を大切に、まちをきれいにしましょう」と、元気いっぱいにオーナー宣言。

参加したみなさんの優しい思いを込めた桜は、来年の春には、か

わいい花を咲かせるそうです。桜の新名所が誕生しますね!



力を合わせて植えました!



# おしゃべりかわらばん



「シアワセ&ヨロコビ」のうちわです  
...アラスカ・キナイ半島郡訪問団が御所野学院  
中学校で書道に挑戦しました。



## わたしの英語、通じた！

訪問団の5人が御所野学院に来校。同い年の女の子、アンバアーと一緒に給食を食べました。ドキドキして片言になっちゃったけど、英語で話せてうれしかった！ 秋田のいいところをもっと教えてあげたいです。

アラスカ・キナイ半島郡の訪問団と交流した伊藤千明さん(御所野学院中)



## 民生委員としての糧に

地域のお年寄りとふれあう「友愛訪問」。今日は介護老人保健施設「桜の園」で食事のお手伝いなどをしました。みなさんととてもお元気で私のほうが元気をいただいたくらい。これからの民生委員活動にも力が入ります。



「友愛訪問」で介護施設を訪れた尾張谷 凜子(けいこ)さん(桜地区民生児童委員)



## おけさ祭りに込めた思い

大正寺おけさ祭りの実行委員長をしています。ふだん、市長と話をする機会がないので、今日はおけさに対する熱い思いを直に伝えることができ、本当に良かった。8月のおけさ祭りには、みなさんぜひどうぞ！

「ひるかいぎin雄和」に参加した横田徳正さん(雄和新波)

## 田植え楽しいな

今日はすごくいい天気、暖かいから、半そで半ズボンでもぜんぜん平気。去年もやったから、とても順調で、あっという間にできちゃった。来年から中学生だから、できなくなっちゃうのは少しつまらないな。



田植え体験をした吉田千波さん(右)と赤田加奈江さん(下浜小6年)



## いっしょに踊ろうよ！

自分の番を待っているときは少しだけ緊張したけど、踊っている間はとっても楽しかったよ！ 来年も絶対出たいな。今回は1人だったので、今度は友だちといっしょに踊れたらもっと楽しいだろうなあ。

へそおどりコンテスト個人部に出場した佐々木李子さん(寺内小2年)

我が家の庭のツツジも色とりどりに咲き始め、花を眺めているときはしあわせな気分になれる。花から元気をもらっているところですよ(長谷川 子 72歳・濁川)

心地よい風を感じての散歩の季節になりました。東門を抜けて草生津川沿いに。今年は両側に水仙、菜の花、チューリップほか、いろいろとキレイなお花を見て心楽しく散歩しています。花の手入れをしてくださる町内会、子ども会、各家々の人たちに感謝です(山田良子 69歳・將軍野)

昭和三十年に、初めての市政広報映像「秋田市政ニュース」を制作して、今年でちょうど五十年。

五十年前は、秋田でテレビ放送が始まっておらず、広報課で市政情報の十六分映画を作り、小学校や公民館などで上映していました。その後、テレビで放送され現在の形となりました。

今の番組は、地域の市民活動をはじめとする、小さいけれどキラリと光る話題などを紹介し、評判も上々です。

時代によって情報提供の手段は変わりましたが、広報課の職員が手作りで制作する方法は今でも変わりません。

これからの半世紀も、自主制作ならではの身近で親しみのある映像をお茶の間に送り続けていきます。(悟)

## 係からひとこと

## 広報クイズ



下浜小の田植え

### 5月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「441」万2千円、問2が「へそ」まつりでした。

全問正解138通(応募総数144通)の中から、安藤キミ子さん(牛島)、男鹿谷正子さん(茨島)、小野和子さん(寺内)、鎌田恵子さん(土崎)、澤田石金一郎さん(大町)、菅原順造さん(牛島)、塚田トクエさん(浜田)、保坂美穂子さん(土崎)、ペンネームふーちゃん(下浜)、松村隆さん(千秋)の10人のかたに図書カードとスギッチ携帯電話ストラップをお送りします。

6月の広報クイズは21ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)